

# 令和7年度 盛岡商業高等学校教職員 働き方改革アクションプラン

## ～変えよう働き方・認めよう多様性・笑顔広がるワーク・ライフ・バランス～

盛岡商業高等学校では、「岩手県教職員働き方改革プラン(2024～2026)」に基づき、以下の取組により、「学校における働き方改革」を推進します。

### 1 現 状

#### 【定量的現状】

- ◆ 「岩手県教職員働き方改革プラン(2024～2026)」目標達成状況  
時間外在校等時間が月80時間以上の者  
・R6年度:0人(参考:R4年度:0人、R5年度:0人)
- ◆ 年次休暇の取得状況について(年間一人当たりの平均取得日数)  
・R6年度:15.3日(参考:R4年度:13.3日、R5年度:14.4人)

#### 【定性的現状】

- 教職員の意識  
・休みたいとき、休まなければならないときに休める雰囲気がある。
- ・部活動等の引率に伴う振替を取得できない状況にある。
- 管理職のマネジメント  
・毎月定例職員会議に働き方改革提言シートを提示し、推進を図っている。
- ・毎月各自の勤務時間外状況の記録を配付し、声かけを行っている。

### 2 目標・目指す姿

県の働き方改革プランの目標を前提に、以下の目標を設定します。

#### 【学校独自の目標】

- 時間外勤務が年間平均80時間以上の教職員をゼロにする。
- 各教職員が記念日を設け、年度に1日以上年次休暇を取得する → 100%
- 部活動休養日を週2回もしくは年間100日以上確保している教職員 → 100%
- 年間の有給休暇5日以上と夏季休暇5日を取得している職員 → 90%

#### 【目指す姿】

- ・教職員一人一人が、やりがいと充実感を持って教育活動を行っている。
- ・学校に求められる仕事は多いが、全職員での協働体制が確立しており、心のワーク・ライフ・バランスがとれている。
- ・仕事は忙しいが、休みたいとき、休まなければならないときに、休める雰囲気がある。
- ・管理職が日頃から、働きやすい職場作りに向けて声かけを行っている。

### 3 (2を達成していくための) 具体的取組内容

(1)	教職員の健康管理	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 管理職が、教職員の健康について配慮できるように、日常の会話を大切にします。</li><li>・ メンタルヘルス対策の予防的取り組みの推進として、教職員へのセミナーや相談機関の周知、理解促進に努めます。</li></ul>
(2)	学校における業務改善の推進	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 教育活動におけるICT化を推進し、課題点検や課題印刷業務削減等の効率化を進めます。</li><li>・ 定時退庁の促進に向けて、毎週月曜日をカエルの日(定時退庁日)とします。</li></ul>
(3)	業務の明確化・適正化の推進	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 部活動指導員、就業支援員を任用し、業務の適正化を図ります。</li><li>・ 独自にスクールカウンセラーを配置し、業務の明確化を図ります。</li></ul>
令和7年度 重点取組事項		<ul style="list-style-type: none"><li>・ 令和7年度から新たに毎月最終金曜日をノー残業デー「ハッピーフライデー」に取り組みます。</li></ul>

### 4 アクションプランの周知方法

- ・ プランを学校のHPに掲載し、会議等を通じて教職員にも周知します。
- ・ PTA総会等を通じて、地域・保護者に対してプランの内容の説明を行います。